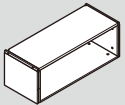
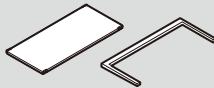

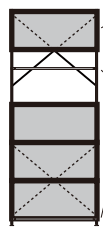
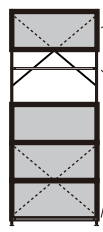
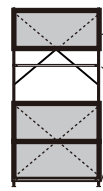





スチールユニットシェルフ・ボックス・組合わせ一覧表

ユニットシェルフでは、一定の強度を保つために、組み立てに必要なパーツ数を定めています。
サイズごとに必要な数が違いますので、下の表でお確かめください。

帆立サイズ	ボックス数 	棚板または ※ (1) 帆立補強パーツ数 (最低数量) 	クロスバー数 	※ (2) 全体耐荷重 (kg)	組合わせ例 	取り付け上の注意
特大	4	2	2	80	 ボックス 棚板または帆立補強パーツ	※ボックス5個は 取り付けられません。
	3	3				
	2	3		90		
	1	4				
大	3	2	2	80	 ボックス 棚板または帆立補強パーツ	※ボックス4個は 取り付けられません。
	2	2				
	1	3		90		
中	3	1	1		55	 ボックス 棚板または帆立補強パーツ
	2	2				
	1	3		65		
小	2	1	1		40	 ボックス 棚板または帆立補強パーツ
	1	2				
ミニ	1	1	0	25	 ボックス 棚板または帆立補強パーツ	

※ (1) 棚板と帆立補強パーツの併用は可能です。併用する場合は、合計数量が上記の数量になるように取り付けてください。

※ (2) ボックスの取り付け個数に応じて全体耐荷重が変わりますので、ご注意ください。

・引出しを取り付ける場合は、帆立・横栈の下から7段目の高さ（中サイズの高さ）までです。

120611



注意

- ・組み立て位置によっても強度は異なります。最低数量以上でも、一部に偏っていると強度に影響する場合があります。設置の際は均等になるようにご注意ください。
- ・高い位置にボックス本体を取り付ける場合は、不安定になりやすいため、転倒防止製品と合わせてご使用ください。（目安：高さ100cm以上）